

今すぐ短期債券ファンドを 検討すべき4つの理由

専門の長期投資会社として、弊社は、時により短期の投資に目を向けることの重要性も認識しています。高金利および市場のボラティリティによって、短期債券ファンドは、よりリスクの低い環境において、安定性や、比較的容易な流動性へのアクセスを求める投資家にとっての重要なツールとなる可能性があります。



1. 潜在リターンは市場金利に沿って上昇する

インフレ率の上昇に対し、中央銀行は金利を引き上げ続けており、欧州では、世界金融危機前以来の最高に達しました。短期債券ファンドの利率は金利に追随し、やはり、ここ数年の最高にまで上昇しました¹：

マネーマーケットファンドは、満期を迎える度に常に再投資を行うことによって、金利上昇のメリットを享受します。

もう一つの短期債券ツールである変動利付債は、クーポンの支払いが市場金利と連動しているため、恩恵を受けます。

つまり、金利が上がれば、投資家にとって潜在的なリターンが上昇するということです。そして、中央銀行の金利がピークに達したという確証はまだありません。

1. 出所: Statistical Data Warehouse, European Central Bank. Data as at March 2023.



2. 銀行預金から得られる見返りは低下の可能性

投資家は、銀行預金からは、一般的にマネーマーケットファンドよりも少ないリターンしか得られません。その理由は、銀行は、金利マージンを確保するために預金口座の金利の調整が遅れるからです。以下の図表をご参照ください。

ユーロ圏の市場金利と新規事業向け銀行預金レート(%)



出所: Statistical Data Warehouse, European Central Bank. Data as at March 2023.



Navigating
Rates

Allianz
Global Investors

今すぐ短期債券ファンドを 検討すべき4つの理由

↔ 3. 短期債券ファンドは分散化を提供

お金を単独の銀行口座に預けることは、集中リスクをもたらす可能性があります。一方、短期債券ファンドは、より広範な分散化を可能にし、以下の商品に投資することができます。

- マネーマーケット商品 – 例えば、一般的に銀行によって発行され、現金の引き出しが可能になる前に一定の期間が設定された譲渡性預金証書、および、銀行や企業によって発行されるコマーシャルペーパー
- 政府債券
- 短期固定金利債および変動金利債の両方

🏠 4. 満期の短い商品は、魅力的な利益をもたらす可能性

より高利回りの可能性：直近数カ月において、短期債券は長期債券よりも高い利回りを生み出しています（つまり、イールドカーブが逆転している）。これは、インフレ抑制のために、中央銀行が短期金利を引き上げているためです。

ボラティリティヘッジ：満期の短い商品は、金利感応度が低いため、将来の金融政策の方向性が不透明な状況の中、投資家を高いボラティリティの影響から保護することができる可能性があります。



【ご留意事項】

- 本資料は、アリアンツ・グローバル・インベスターズまたはグループ会社（以下、当社）が作成したものです。
- 特定の金融商品等の推奨や勧誘を行うものではありません。
- 内容には正確を期していますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。
- 本資料に記載されている個別の有価証券、銘柄、企業名等については、あくまでも参考として申し述べたものであり、特定の金融商品等の売買を推奨するものではありません。
- 過去の運用実績やシミュレーション結果は、将来の運用成果等を保証するものではありません。
- 本資料には将来の見通し等に関する記述が含まれている場合がありますが、それらは資料作成時における当社の見解または信頼できると判断した情報に基づくものであり、将来の動向や運用成果等を保証するものではありません。
- 本資料に記載されている内容・見解は、特に記載のない場合は本資料作成時点のものであり、既に変更されている場合があり、また、予告なく変更される場合があります。
- 投資にはリスクが伴います。投資対象資産の価格変動等により投資元本を割り込む場合があります。
- 最終的な投資の意思決定は、商品説明資料等をよくお読みの上、お客様ご自身の判断と責任において行ってください。
- 本資料の一部または全部について、当社の事前の承諾なく、使用、複製、転用、配布及び第三者に開示する等の行為はご遠慮ください。
- 当社が提案する戦略および運用スキームは、グループ会社全体の運用機能を統合したものであるため、お客様の意向その他のお客様の情報をグループ会社と共有する場合があります。
- 本資料に記載されている運用戦略の一部は、実際にお客様にご提供するにあたり相当程度の時間を要する場合があります。

対価とリスクについて

1. 対価の概要について

当社の提供する投資顧問契約および投資一任契約に係るサービスに対する報酬は、最終的にお客様との個別協議に基づき決定いたします。これらの報酬につきましては、契約締結前交付書面等でご確認ください。投資一任契約に係る報酬以外に有価証券等の売買委託手数料、信託事務の諸費用、投資対象資産が外国で保管される場合はその費用、その他の投資一任契約に伴う投資の実行・ポートフォリオの維持のため発生する費用はお客様の負担となりますが、これらはお客様が資産の保管をご契約されている機関(信託銀行等)を通じてご負担頂くことになり、当社にお支払い頂くものではありません。これらの報酬その他の対価の合計額については、お客様が資産の保管をご契約されている機関（信託銀行等）が決定するものであるため、また、契約資産額・保有期間・運用状況等により異なりますので、表示することはできません。

2. リスクの概要について

投資顧問契約に基づき助言する資産又は投資一任契約に基づき投資を行う資産の種類は、お客様と協議の上決定させて頂きますが、対象とする金融商品及び金融派生商品（デリバティブ取引等）は、金利、通貨の価格、発行体の業績・財務状況等の変動、経済・政治情勢の影響を受けます。従って、投資顧問契約又は投資一任契約の対象とさせて頂くお客様の資産において、元本欠損を生じるおそれがあります。ご契約の際は、事前に必ず契約締結前交付書面等をご覧ください。

アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第424号
一般社団法人日本投資顧問業協会に加入
一般社団法人投資信託協会に加入
一般社団法人第二種金融商品取引業協会に加入